

平成22年度 決算報告書

国立大学法人鹿児島大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	16,194	16,194	-	
施設整備費補助金	1,458	1,453	△ 6	(注1)
船舶建造費補助金	1,576	1,576	0	
補助金等収入	469	628	159	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	73	72	△ 1	
自己収入	21,778	23,069	1,291	
授業料、入学金及び検定料収入	6,189	6,185	△ 4	(注3)
附属病院収入	15,077	16,149	1,072	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	511	735	224	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,369	2,147	△ 223	(注6)
引当金取崩	-	10	10	(注7)
長期借入金収入	978	901	△ 77	(注8)
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	-	-	
計	44,894	46,049	1,155	
支出				
業務費	36,594	36,813	218	
教育研究経費	21,758	20,702	△ 1,057	(注9)
診療経費	14,836	16,111	1,275	(注10)
施設整備費	2,509	2,426	△ 83	(注11)
船舶建造費	1,576	1,576	0	
補助金等	469	628	159	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,369	2,065	△ 304	(注13)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,377	1,373	△ 4	(注14)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	44,894	44,880	△ 14	
収入－支出	-	1,169	1,169	

○予算と決算の差異について

(注1)施設整備費補助金については、契約額が予定よりも廉価となったため、決算額が6百万円少額となっております。

(注2)補助金等収入については、補助金の獲得に努めたことにより、決算額が159百万円多額となっております。

(注3)授業料、入学金及び検定料収入については、入学者の減等により、決算額が4百万円少額となっております。

(注4)附属病院収入については、平均在院日数の短縮、手術件数の増による入院診療単価の上昇及び外来予約制導入による外来紹介初診患者の増と外来診療単価の上昇等により、決算額が1,072百万円多額となっております。

(注5)雑収入については、科学研究費補助金等間接経費、動物治療収入、保険金収入等の増により、決算額が224百万円多額となっております。

(注6)産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等及び寄附金の受入額が減ったため、決算額が223百万円少額となっております。

(注7)引当金取崩については、予算段階では想定していなかった退職引当金取崩があったため、決算額が10百万円多額となっております。

(注8)長期借入金収入については、契約額が予定よりも廉価となったため、決算額が77百万円少額となっております。

(注9)教育研究経費については、業務達成基準による翌事業年度への繰越等を行ったため、決算額が1,057百万円少額となっております。

(注10)診療経費については、(注4)に示した理由により見合の医療費等の支出が増加したため、決算額が1,275百万円多額となっております。

(注11)施設整備費については、(注1、注8)等に示した理由により、決算額が83百万円少額となっております。

(注12)補助金等については、(注2)に示した理由に伴い事業費が増となったため、決算額が159百万円多額となっております。

(注13)産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由により、決算額が304百万円少額となっております。

(注14)長期借入金償還金については、借入額減少及び利率の減による利息の減により、決算額が4百万円少額となっております。